



参加
無料

症例検討会&講演会

網膜芽細胞腫から学ぶ 小児・AYA世代の遺伝性腫瘍診療

小児・AYA世代の遺伝性腫瘍診療をテーマに、網膜芽細胞腫を通じた症例検討会 & 講演会を開催します。

架空症例を用いた検討や名古屋医療センター 服部先生の講演を通じ、日常診療や患者支援に役立つゲノム・遺伝医療の知見を深めます。

領域や職種を問わず、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時

10/30 金 18:00~19:30

場所

岡山大学鹿田キャンパス 基礎医学棟2階
大学院第一講義室 ※ハイブリッド開催

対象

医師、看護師、認定遺伝カウンセラー、薬剤師、臨床心理士、
公認心理師、医療ソーシャルワーカー、がん相談支援センター職員、
ゲノム医療・遺伝医療に関心のある医療従事者、大学院生、大学生等

18:00



開会挨拶・趣旨説明

岡崎 哲也 先生

岡山大学学術研究院医歯薬学域

18:05

臨床遺伝子医療学分野 講師

18:05



症例検討会

架空症例による症例検討：網膜芽細胞腫

石田 悠志 先生

18:35

岡山大学病院 小児血液・腫瘍科 助教

18:35



講演会 座長：石田 悠志 先生

「網膜芽細胞腫から学ぶ

小児・AYA世代の遺伝性腫瘍診療」

服部浩佳 先生

講師紹介



服部浩佳 先生

名古屋医療センター遺伝診療科
遺伝診療科医長



←お申し込みはこちら！

※締切:10月23日(金)

- この会は現地参加の場合のみ、博士課程授業科目の『研究方法論(基礎・応用)の授業に出席したとみなす講演会』としてカウントすることが可能です。症例検討会と講演会への参加に加え、質疑応答(30分程度)への参加とレポート提出が必要です。
※当日、出席カードへのご署名・押印は行いません。
【レポート提出方法】11月12日(木)16時までにプリントアウトしたレポートと研究方法論の出席カードを学務課大学院担当の窓口に提出してください。レポート課題は「本講演で学んだこと」とし、A4用紙一枚にまとめてください。
【お問合せ】岡山大学学術研究院医歯薬学域臨床遺伝子医療学分野 cgm@okayama-u.ac.jp

- 「ぬくもりのあるがんゲノム医療人を育成するコース」(インテンシブコース)の単位は、症例検討会は「1-④」、講演会は「2-①」が付与されます。

お問合せ

岡山大学医療系事務部学務課がんプロ担当

TEL: 086-235-7812 E-mail: ganpro@adm.okayama-u.ac.jp